



大作戦シリーズ第4弾！

認め合い、支えあう「ふくしの心」を育てよう！

みんなでふくし大作戦！

詳細 社会福祉課 ☎32-6354 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> でみんなでふくし大作戦！ 検索

まちぐるみで取り組む大作戦シリーズ第4弾として、福祉の心をはぐくむ「みんなでふくし大作戦！」を行っています。昨年11月から今までの取組状況の報告と、これからの活動の概要についてお知らせします！

●ふくしの心を高めましょう！

▶あいさつ声かけ運動の実施

地域や学校など、それぞれの立場から「あいさつ声かけ運動」が始まりました。小さな子どもから大人までがあいさつや声かけをすることで、人と人とのつながりを強め、「ふくしの心」の高まりを目指します。これからは、紙芝居や家庭取り組みカレンダーなどを利用した活動も予定しています！



●ふくしの絆を広げましょう！

▶ボランティア活動の紹介

ボランティア団体の活動をホームページや広報でお知らせしてきました。10月開催の絆フェスティバルでも活動の様子をパネルにして展示します。これからもボランティア活動を紹介することで、ボランティア活動の場や参加する人々の輪の拡大を目指します！

Event 絆フェスティバル

とき 10月23日(日) 10時～15時
 ところ 総合体育館
 内容 障がい者スポーツ交流会、障がい者・高齢者体験コーナー、授産施設で作られた商品の販売などを予定しています！



▶認知症サポーター養成

認知症を正しく理解し、認知症者や家族をあたたく見守るサポーター(応援者)を育成するため、町内会、企業、小学生などを対象に養成講座を実施します。市内小学校の5～6年生を対象とするキッズサポーターを養成し、キッズサポーターが市内のグループホームを訪問するふれあい学習が予定されています！

●ふくしのまちをつくりましょう！

▶ふれあいサロン

地域住民が主体となって町内会館を活用し、地域住民同士の交流の機会をつくる「ふれあいサロン」を行っています。交流が増えることで、高齢者や障がい者の孤立化を防ぎ、生きがいや社会参加意欲の向上を目指します！



▶みんなにやさしい公園づくり

再整備対象の13の公園について、公園内の通路やトイレのバリアフリー化はもちろん、近隣町内会や福祉団体、警察などの意見を取り入れた、より多くの人々が利用しやすくみんなにやさしい公園をつくります！

▶サポートカードの作成

お手伝いやサポートをする人が見るだけで、必要な支援がわかる「サポートカード」を作成します。気をつけて欲しい持病や薬、緊急連絡先を記入し、携帯できるカードタイプになっています！



Event 障がい者就労講演会

とき 11月8日(火) 13時～15時30分
 ところ グランドホテルニュー王子
 内容 知的障がい者を多く雇用する、日本理化学工業(株)の取締役会長 大山 泰弘氏による「働くしあわせ」～知的障がい者に導かれた我が経営、我が人生～の講演



▶地域福祉一覧表の作成

いざという時、すぐに連絡ができるように、見てわかりやすい福祉関係機関の一覧表を作成します！

▶障がい者福祉施設の冊子の作成

障がい者施設を広く市民に知ってもらうため、生産している商品や受託可能な役務を紹介する冊子を作ります！

「みんなでふくし大作戦！」では、これからもまちぐるみで福祉に取り組んでいきます！！

「行政改革プラン」

～平成22年度の取組結果について～

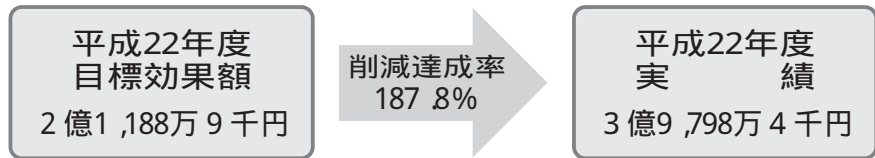
詳細 行政監理室 ☎32-6169

財政健全化と行政改革の推進を目的に平成22年度より行政改革プランがスタートしました。初年度の取組状況についてお知らせします

この行政改革プランは6つの基本方針を設定し、それぞれに具体的な取組項目(全69項目)を定め、算出可能なものについて効果額の目標値を設定しています

基本方針	項目数	22年度目標効果額	基本方針	項目数	22年度目標効果額
① 事務事業の継続的な見直し	17項目	-	④ 財政運営の健全化に向けて	6項目	2億100万円
② 民間委託の積極的かつ効果的な推進	12項目	-	⑤ 簡素で機能的な組織づくりと人材育成	13項目	-
③ 公共施設の効率的な活用	15項目	-	⑥ 市民協働の促進	6項目	1千88万9千円

これらの項目の取り組みを積み重ね、削減効果額は当初の目標値を上回る結果となりました



●平成22年度の主な取組内容

- 平成23年度の予算編成にあたり、補助金、負担金、使用料、手数料の見直しを実施
- 国保事業のレセプト点検・整番業務の民間委託検討、ジェネリック医薬品一部負担差額通知を送付
- 苫小牧市保育所整備計画の策定
- 植苗ファミリーセンターへの指定管理者制度導入
- 市有地の積極的な売却



●削減効果の主な内容

財政運営の健全化に向けて	
●庁舎動画広告事業などの実施	64万3千円
●未利用地の売却促進・資産の有効活用など	3億8,645万2千円
簡素で機能的な組織作りと人材育成	
●職員数の削減	1千78万2千円
●給与制度「わたり」の是正	10万7千円
合計	3億9,798万4千円

行政改革の進ちょく状況などを市民の目によりチェック！

市では市民の皆さんから行政改革の推進に対する意見をいただくことに加えて、実施計画の進ちょく度に対するチェックや民間委託を行ったケースの検証などが行えるように、市長の付属機関として、有識者、一般公募の委員からなる「苫小牧市行政改革推進審議会」を設置しています。この度、審議会から平成22年度行政改革プランの取り組みの進ちょく状況を受けて、意見書が市長へ提出されました。この意見書の内容をもとに更に簡素で効率的な行政運営の推進に努めて参ります

行政改革推進審議会からの意見の詳細については、行政監理室行革担当のホームページをご覧ください <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で行政監理室 検索